別添３

工事担当者が作成し、設計書に添付

リ　サ　イ　ク　ル　計　画　書　（積算段階）

１．事業（工事）概要

発　注　機　関　名	千葉市水道局水道事業事務所
工　　事　　名	配水管更新工事（土気８－２）
施　工　場　所	千葉市緑区土気町地内
工　事　概　要　等	配水管更新工【ダクタイル鋳鉄管布設（φ75～φ200GX形）L=381.6m、仕切弁設置（φ75～φ200）N=8箇所
工　期　（　予　定　）	令和８年１２月～令和９年９月

２．建設資材利用計画

建設資材	①利　用　量	②現場内利用量	③再生材利用量	④新材利用量	⑤再生資源利用率 （②＋③）/①×100	備　　考
土　　砂	146 地山m3	地山m3	146 地山m3	地山m3	%	
砕　　石	1226トン	トン	1226トン	トン	100.000 %	
アスファルト混合物	717トン	トン	717トン	トン	100.000 %	
生コンクリート	0.5トン	トン	0トン	トン	0.000 %	

※　最下段には、その他の再生資材を使用する場合に記入する。

３．建設副産物搬出計画

指定副産物の種類		⑥　発　生　量	⑦現場内利用量 （減量化量）	⑧他工事への搬出量	⑨再資源化施設への搬出量	⑩ストックヤードへの搬出量	⑪建設発生土受入施設への搬出量	⑫現場内利用率 ⑦/⑥×100	⑬有効利用率 （⑦+⑧+⑨+⑩+⑪）/⑥×100	備　　考
建設発生土	第1種　建設発生土	0 地山m3	0 地山m3	0 地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
	第2種　建設発生土	146 地山m3	0 地山m3	0 地山m3	146 地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
	第3種　建設発生土	0 地山m3	0 地山m3	0 地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
	第4種　建設発生土	0 地山m3	0 地山m3	0 地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
	泥土（浚渫土）	0 地山m3	0 地山m3	0 地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
	合　　計	146 地山m3	0 地山m3	0 地山m3	146 地山m3	地山m3	0 地山m3	%	%	
コンクリート塊		0トン	0トン	0トン	0トン			%	%	
ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ塊		611トン	0トン	0トン	611トン			%	100 %	
建設汚泥		0トン	トン トン	0トン	0トン			%	%	
建設発生木材		0トン	トン トン	0トン	0トン			%	%	

※　建設発生土の区分（既存資料から判断するものとする）

①第１種建設発生土；砂、礫及びこれらに準ずるもの。
②第２種建設発生土；砂質土、礫質土及びこれらに準ずるもの。
③第３種建設発生土；通常の施工性が確保される粘性土及びこれらに準ずるもの。
④第４種建設発生土；粘性土及びこれらに準ずるもの。
⑤泥土（浚渫土）　；浚渫土のうち概ねｑｃ２以下のもの。

※　建設発生木材の中には、伐開除根材及び剪定材を含む。
※　建設汚泥、建設発生木材の、「⑦現場内利用」の欄には、上段に現場内利用、下段に現場内での減量化量を記入する。
※　「⑩ストックヤードへの搬出量」には、他工事に再利用されることが予定される場合のみ記入する。
※　「他工事」には、他機関の公共工事や民間工事も含む。